



報道関係者各位

平成 23 年 10 月 3 日
株式会社ユビテック
(JASDAQ コード 6662)

「グリーンITアワード2011」受賞報告 ～「Ubiteq Green Service」が経済産業省商務情報政策局長賞を受賞～

株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長:荻野 司、以下「ユビテック」)の省エネソリューション「Ubiteq Green Service(以下、UGS)」は、2011年10月3日に発表された「グリーンITアワード2011」(主催:グリーンIT推進協議会、後援:経済産業省)にて、経済産業省商務情報政策局長賞を受賞いたしました。

UGSは、ITを活用した既存の空調、照明、IT機器を自動制御する最新型の省エネソリューションで、当社オフィスでの稼働実績では、15%のみならず40%以上の節電を実現しています。従来から別々に扱われていた設備とITシステムを連携させることで、人がいないのに稼働している設備を自動で発見・自動で電源OFFし、ムダな電力をすべて削減することにより、既存設備を交換することなく15%以上の省エネ達成を可能にします。

また、業種別、規模別による最適運転ノウハウをユーザーに提供できる独自のテンプレート機能を活用することで、個別設備の最適自動制御を行い、人に依存せずに快適性を維持したまま節電を可能としております。ITによる節電は、ビルを所有している・いないに関わらずオフィスに簡単に導入することができ、投資型ではなく、人に負担をかけずに快適性を維持したまま節電状態を維持することができます。従来のオフィス省エネ対策は大きな投資ならびにユーザの省エネ活動定着化が難しいことが課題でしたが、本システムはこれらの課題を解決することができます。

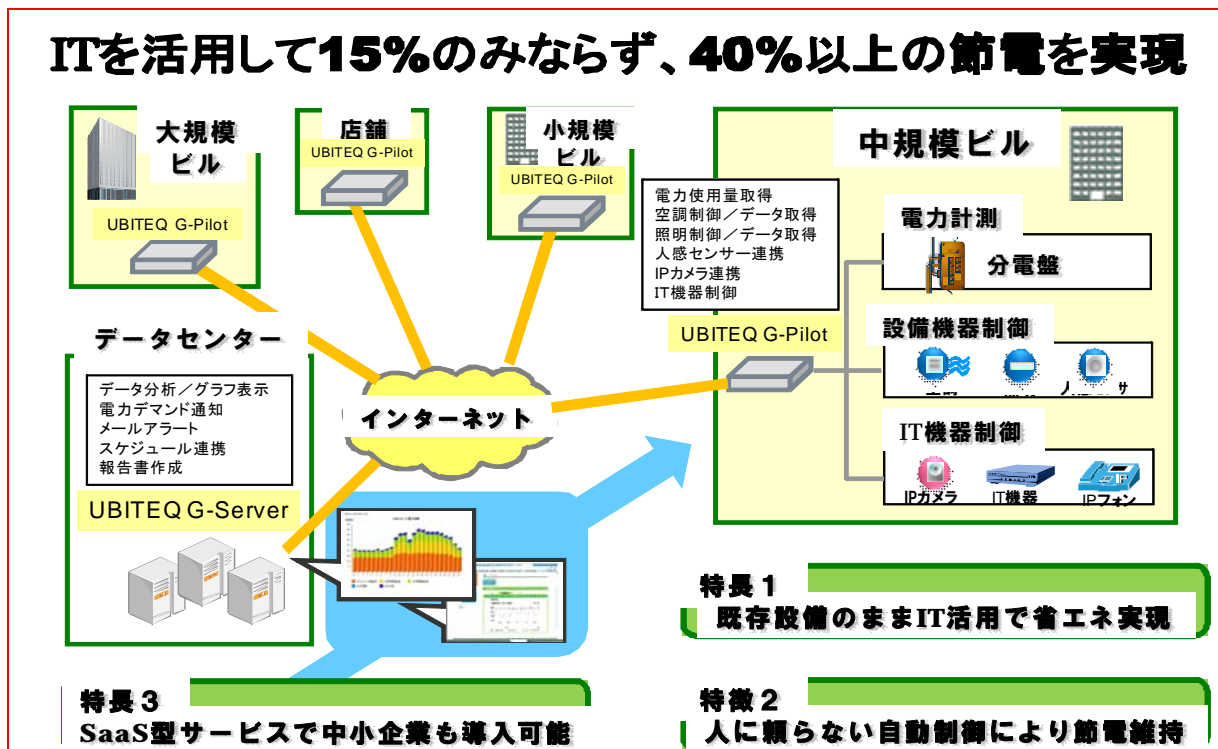
さらに、電力総量規制にも即効性があり、夏だけでなく冬の節電対策にも威力を発揮するソリューションです。

「グリーンITアワード2011」とは、「ITの省エネ(ofIT)」および「ITによる社会の省エネ(byIT)」を両輪とする「グリーンIT」の取組みを一層加速するような、IT機器・ソフトウェア、またはそれを活用したサービス、システム等(以下「IT機器等」)を開発・普及させた、または利用したことにより、社会におけるエネルギー使用量を削減させた場合において、環境保護と経済成長が両立する社会の実現に繋がったとして、当該IT機器等を表彰する制度です。今回、UGSは「ITによる社会の省エネ(byIT)」に貢献したソリューションとして、経済産業大臣賞に次いで優れたものとして、経済産業省商務情報政策局長賞を受賞いたしました。

■審査委員の評価ポイント

「段階的な省エネテンプレートに先進性があり、自社や他社での着実な導入実績を評価したい。震災後節電で46%削減を実現したことにも大きな効果がうかがえる。中小企業の努力を評価したい。」

■システム構成と特長



なお、UGSをはじめとした受賞IT機器等のパネル展示は下記で行っておりますので、ぜひご覧ください。

- ・日程:2011年10月4日(火)～8日(土)
- ・場所:CEATEC JAPAN2011「グリーンITパビリオン」展示コーナー
(幕張メッセ 千葉市美浜区中瀬2-1)
- ・CEATEC JAPAN2011HP:<http://www.ceatec.com/2011/ja/index.html>
- ・グリーンIT推進協議会HP:<http://www.greenit-pc.jp/topics/release/111003.html>

引き続きユビテックでは、環境保全に向けITの持つ可能性を追求しながら、省エネソリューションUbiteq Green Serviceのシステム開発を積極的に進めてまいります。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課

電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561

以上